

完全キャッシュレス店舗／キャッシュレス利用可能店舗 ロゴマーク使用ガイドライン

Ver. 1.0

2024年6月30日



はじめに

本ガイドラインの目的

本ガイドラインは、一般社団法人キャッシュレス推進協議会（以下、「当協議会」といいます）が定めた「完全キャッシュレス店舗」及び「キャッシュレス利用可能店舗」を表す図（以下、2種のロゴマークを総称して「ロゴマーク」といいます）を使用する際のデザインの規定や注意点及び具体的な使用の例を定めたものです。

ロゴマーク制定の趣旨をご理解いただき、正しいご利用をいただけますようお願い申し上げます。

本ガイドラインは、当協議会により、事前の通知なく改訂する場合があります。

本ガイドラインに関するお問い合わせ

本ガイドラインに関するお問い合わせは、当協議会のWebフォーム（<https://paymentsjapan.or.jp/contact/>）よりお願いいたします。

※ロゴマークは、当協議会が商標登録を出願中です。 1

ロゴマーク制定の趣旨と利用目的

ロゴマーク制定の趣旨

キャッシュレスの普及に伴い、多くの店舗等においてキャッシュレスが利用可能な環境が整いつつあります。また、一部では、現金の取り扱いを廃止し、店舗等がキャッシュレスのみを取り扱うケースも登場してきています。インバウンド観光客も増加傾向にあり、国籍や言語等を問わず社会全体としてキャッシュレスを利用できる場所の把握が重要になってくると考えています。

特に完全キャッシュレス店舗等では、お支払いの手段をキャッシュレスに限定することで店舗運営の効率化等の実現が期待される一方、現金での支払いを希望されるお客様への事前の周知・理解も重要となってまいります。

キャッシュレスが利用可能な店舗等や完全キャッシュレス店舗等をご認識いただける共通の目印となるものを店頭や地図等へ明示することで、購買のさらなる円滑化を目指せると考え、本ロゴマークを制定いたしました。

ロゴマークの利用目的

ロゴマークは、店舗等でのキャッシュレスの利用を示す目的、もしくはキャッシュレスの普及促進の目的にのみ利用できます。

ロゴマーク（基本色）

キャッシュレス利用可能店舗等

完全キャッシュレス店舗等

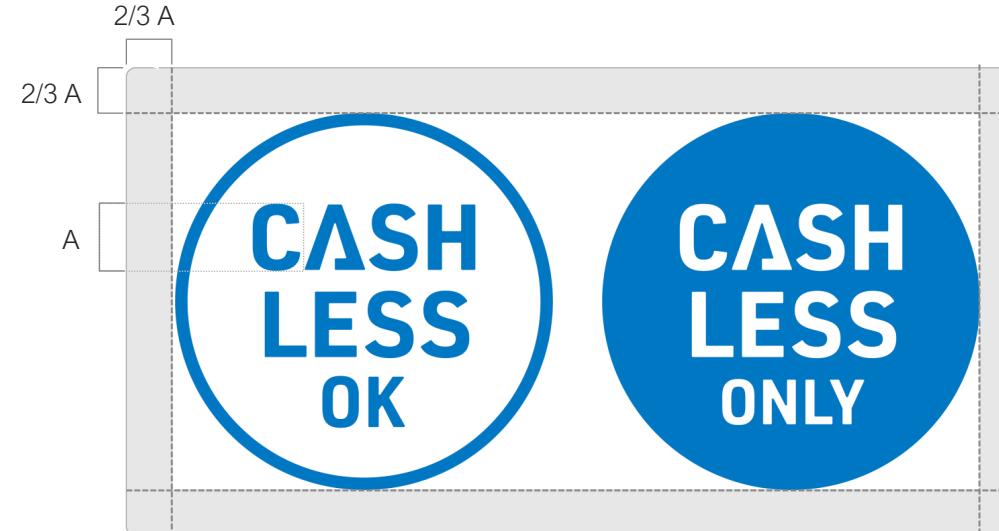


- PROCESS COLOR C 95 M 40 Y 0 K 0
RGB R 25 G 113 B 255
PANTONE 2727 C

用途に応じたロゴデータをウェブサイトよりダウンロードしてご利用ください。

余白について

ロゴの視認性を担保するために、以下の余白を確保することを推奨いたします。



その他のロゴマーク配色パターン

本ロゴは、カラーで表現することを基本とします。可能な限り、カラー（基本色）で表示してください。

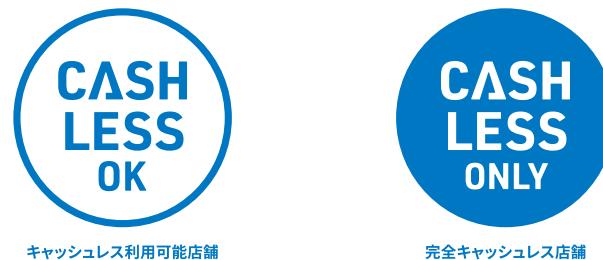
黒単色/白抜き

カラー表示できない場合は、白/黒パターンをご利用ください



ロゴ+メッセージのセット

メッセージの掲示は必須ではありませんが、必要に応じてロゴとセットでご利用ください



※メッセージの利用については次頁もご参照ください

白マドつき（基本色）

推奨余白分の白マドを含みます。ステッカー等にご利用ください。



メッセージの拡大について

縮小利用時など、可読性が低い場合は、メッセージ部分を拡大してご利用ください



完全キャッシュレス店舗

完全キャッシュレス店舗

1. デザインのバランスを保つため、十分に可読性が担保できているサイズでは拡大しないでください
2. 拡大縮小の際、図案とタイプグラフィの間の余白（A）は、ベースデザインを基準に常に一定の距離を保ってください
3. 最大サイズは右図の三角形における底辺の長さとします
4. ベースデザインサイズから最大サイズの間であれば拡大縮小できるが、可能な限り同じ大きさのデザインを使い回すことを勧めます

使用禁止例

ロゴマークを表示する際に誤りがちな使用例を示しています。社会全体での共通認識を得るために、ルールに沿って統一した表示をお願いいたします。

悪い例



基本色および白黒以外の使用



変形・傾け



他の要素との組み合わせ



要素の欠損



識別を損なう色表示